

## 会 議 録

会議名	令和4年度 第4回 東林地区まちづくり会議		
事務局 (担当課)	南区役所 東林まちづくりセンター 電話042-744-5187 (直通)		
開催日時	令和5年2月14日(火) 午前10時～午前11時45分		
開催場所	東林公民館 大会議室		
出席者	委員	16人	
	その他	0人	
	事務局	2人	
公開の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可 <input type="checkbox"/> 一部不可	傍聴者数	0人
公開不可・一部不可の場合は、その理由			
会議次第	1. あいさつ 2. 議 題 (1) 地域活動における担い手不足について 3. 報 告 (1) 相模原市地域市民まつり等助成金の申請について (2) 東林地区防災計画推進部会について 4. その他 (1) 情報交換 5. 閉 会		

# 審 議 経 過

主な内容は次のとおり。

阿部副会長の司会により進められた。

## 1. あいさつ

黒子会長から挨拶があった。

## 2. 議 題

### (1) 地域活動における担い手不足について

共働き世帯の増加や近所付き合いの減少、住民の高齢化、企業の定年延長などを背景にしたさまざまな社会情勢の変化などにより、地域活動における担い手不足が課題となっている。

地域活動を今後も続けていくためにも、担い手不足を解消する必要があることから、各団体の状況や課題について話し合われた。

結果、次のような課題があり、今後、課題解決に向けて検討することとなった。

- ・ 知り合い等をふやすための声かけの必要性
- ・ 各団体の活動や団体役員の仕事の見える化
- ・ 団体役員の仕事の分散
- ・ やりがいをもってもらうためのアピールの必要性
- ・ 団体活動のスリム化、デジタル化

### 《主な意見》

- ・ 小学校において、保護者の協力を得られるボランティアには人が集まるが、放課後の見守り隊などについては人の確保が難しいと感じている。また、今後、地域活動に触れる授業を増やしたいと考えている。
- ・ イベントが多いことが負担となり、自治会員をやめる人が多いと考えている。
- ・ ボランティアの場合、やりがいや評価でモチベーションを保たせることが難しく、どの団体も苦勞をしていると考えている。
- ・ 「どんな活動をしているかわからない」というイメージを崩す必要がある。
- ・ 「回覧板をデジタル化することで若い人を取り込む」など、時代に合わせた取り組みが必要だと感じている。
- ・ 自身の体験として、声をかけられたことが地域に関わるきっかけとなった。一声かけることが大事であると考えている。
- ・ こどもの頃から地域につながりを持ち続けることが担い手不足を解消するうえで大切なことであり、そのためにも中学生の活躍の場を作りたいと考えている。

また、そういう場を作るにあたっては、防災が重要な要素だと考えている。

- ・「民生委員」には「大変」というイメージがあるが、市役所などの関係機関との連絡窓口が主な仕事であり、携わってみると意外に難しくなく活動できるということを知ってほしい。そういうことを周知させることが大切だと感じている。
- ・後任探しが難航している。周りには高齢者が多いため、地域の若い人と関わる必要があると感じている。
- ・老人会の加入者が減っており、積極的な活動ができなくなっている。役員のなり手がいなくて解散した団体もある。
- ・生活支援等の団体のサポートをしているが、利用する人はいるが運営する人はいない。若い人には既存の団体に参加して学んでもらい、段階を経て運営に関わることになればよいと考えている。
- ・今後は、地域交流の場になれるようなイベントをやりたいと考えている。
- ・子ども会が解散となってしまったことが残念である。自治会役員の仕事をよく説明して理解してもらう必要がある。
- ・どんな活動でも興味や関心を持っている人はいると思うので、声をかけることが重要だと考えている。声をかけて、何ができるのかを聞き出して、できることをやってもらうことが重要だと考えている。

### 3. 報 告

#### (1) 相模原市地域市民まつり等助成金の申請について

令和4年度第2回まちづくり会議において、相模原市地域市民まつり等助成金にかかる南区交付要領第3条第1項第4号及び第6号に該当する事業として推薦を受けた「おださがさくら祭り」について、同助成金の令和4年度申請があり、東林まちづくりセンターから申請内容等の報告が行われた。

#### (2) 東林地区防災計画推進部会について

事務局から令和5年1月26日（木）に開催された第4回東林地区防災計画推進部会の報告が行われた。

- ・第3回東林地区防災計画推進部会のグループワークでの意見をまとめ、課題として考えられる「避難所を利用するにあたってのルールや避難所に持参する必要なものの周知が不足している」ことについて検討が行われた。
- ・周知の方法として地域情報誌を活用するという意見があり、地域情報誌に防災についての連載をして情報を発信することとなった。
- ・前回のグループワークであがった他の二つの課題については、次回に検討することとなった。

#### 4. その他

##### (1) 情報交換

- ・東林公民館では、令和5年3月4日（土）と5日（日）で文化祭を開催する。令和元年度以来の開催となり、団体の発表や展示、模擬店の出店を行う。
- ・東林小学校の登下校の見守り隊を安全・安心ボランティアの協力で行っている。ただ、人数が少なくなってきており、周知の方法に悩んでいる。  
→ 地域情報誌への掲載や東林男性ボランティアへの周知の提案があった。

#### 5. 閉 会

以 上

東林地区まちづくり会議 委員名簿

No.	団体名・役職等	氏名	出欠
1	東林地区自治会連合会	会長 ◎黒子信雄	出席
2		副会長 ◇戸崎憲弘	出席
3		副会長 ◇田村久司	出席
4	東林地区社会福祉協議会	会長 ○阿部匡秀	出席
5	東林地区民生委員児童委員協議会	会長 ○長岡 彰	出席
6	東林公民館	館長 ○飯田生馬	出席
7	青少年指導委員	代表 吉岡美保	欠席
8	小・中学校（東林小学校）	代表 東條久美子	欠席
9	小学校PTA（東林小学校PTA）	代表 畑中真利子	出席
10	中学校PTA（上鶴間中学校PTA）	代表 村松祥子	出席
11	社会福祉施設（清菊園）	代表 寺田康彦	出席
12	高齢者支援センター（東林第2）	代表 松野悦郎	出席
13	東林地区老人クラブ連合会	代表 遠藤 裕	出席
14	東林地区交通安全母の会	代表 野崎美沙	出席
15	防犯指導員	代表 長谷川昌夫	出席
16	保護司会	代表 横田秀夫	欠席
17	防災専門員	代表 菱中了儀	出席
18	スポーツ推進委員	代表 松井昭治	出席
19	東林地区健康づくり普及員協議会	代表 小澤次男	欠席
20	東林間商店街振興組合	代表 大石方哉	欠席
21	公募委員	代表 荒俣 大	出席